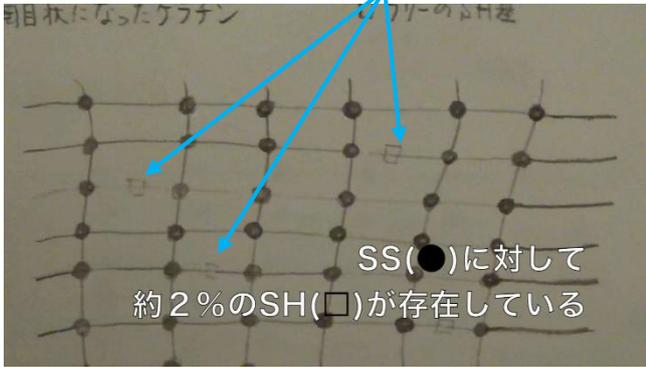


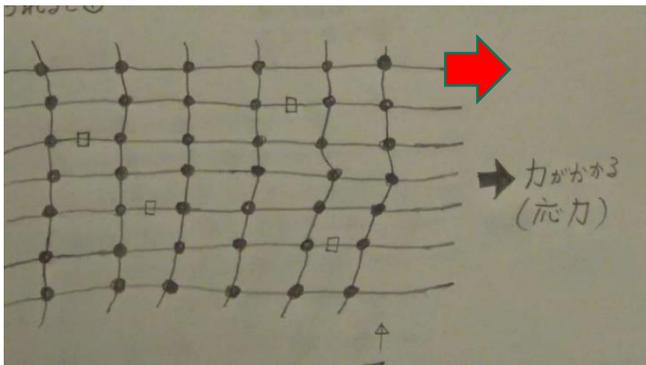
SH(□)



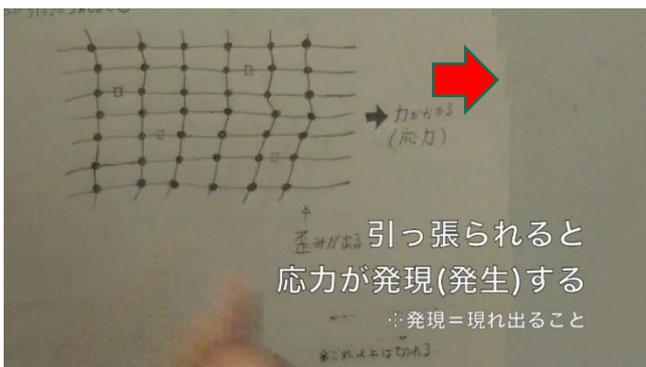
■この中にはSSに対してわずか2%のSHが存在している。
※そういう図を頭の中に思い浮かべてください！

■これがすなわちケラチンの網目構造である。

この網目構造はどんな働きをしているのか？



■この網目が、ある力で引っ張られたとすると、引っ張られると応力が発生する。

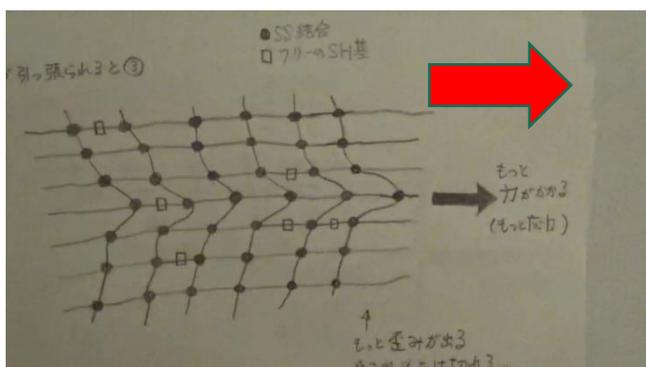


応力=stress

応力とは？

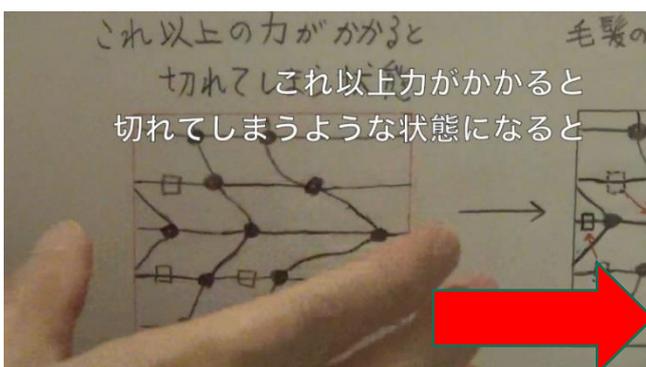
物体に外力が作用すると、物体の内部には元の形や大きさを保とうとする抵抗力が生じる。これが応力である。

※引っ張られると、引っ張られたと同じだけの力がその物質に発生する。それが応力。



■引っ張る力が大きくなれば歪み(ひずみ)も大きくなり、四角い網目が変形することになる。

※目に見えない分子だが、漁網のような網目を引っ張ったと想像してください。



■加わる力がどんどん大きくなると歪み(変形)もどんどん大きくなる。

■歪み(変形)がさらに大きくなり目一杯になったら、普通の網目は力がかかったところが、やがては切断されてしまう。